



当社は文部科学省が推進する
「土曜学習応援団」に賛同しています。

土曜学習応援団

中学校用

明治安田生命

金融・保険教育の 出前授業を承ります

オリジナル教材をもとに、金融リテラシーが身につく授業を行います！

2021年度より施行された学習指導要領（中学校技術・家庭）では、「物や金銭の大切さと計画的な使い方」「売買契約」といった金融に関わる学習事項が追加されました。また、OECDの学習到達度調査でも、生活スキルの1つとして金融リテラシーが挙げられており、金融教育への社会的な期待が高まっています。

そこで、明治安田生命は、家庭科や社会科、特別活動等の授業で活用できる金融・保険教育の教材を新たに開発し、この教材を活用した当社職員による出前授業を承ります。お金や、リスクに備える保険といった金融に関するテーマを通して日常生活を捉え直し、生徒たちが多角的な価値観をもってかしく行動するためのきっかけづくりにご利用ください。

- ✓ 基礎的な金融リテラシーに加えて、リスクと保険の仕組みについて学べる内容です
- ✓ 授業で使うテキストは、必要数を当社がご用意いたします
- ✓ 費用はかかりません（無料）

お申し込みから授業実施まで

お申し込みはこちらから



二次元コードを読み込んでもメールソフトが起動しない場合は、
下記のアドレスを直接入力してお申し込みください

finance-edu2@meijiyasuda.co.jp

明治安田生命保険相互会社
ブランド戦略部 地域共創企画室



- ① 上記窓口にメールでお申し込みください。
- ② 担当者から折り返しご連絡し、ご希望の日時やテーマなどを打ち合わせさせていただきます。
- ③ 日時やテーマ等を決定した後、担当者が学校を訪問して出前授業を実施いたします。

教材で扱うテーマや特長は裏面をご覧ください▶▶▶

基礎的な金融リテラシーが身につく6つのテーマ

本教材は家庭科や社会科、特別活動等の学習指導要領に対応した「契約」「お金の使い方」「計画的な金銭管理」「消費者トラブル」「リスクと保険」「持続可能な暮らし」の6つのテーマで構成しております。

各教科の学習指導要領との関連

テーマ	目標	学習指導要領との関連	
		家庭科	社会科
1. 契約	売買契約の意味や成立の条件、クーリング・オフ制度など消費者を守る法律や制度が分かる。	C 消費生活・環境 (1) 金銭の管理と購入 ア(イ) 売買契約の仕組み	{公民的分野} A 私たちと現代社会 (2) 現代社会を捉える枠組み ア(イ) 契約の重要性
2. お金の使い方	貨幣の機能や3つの経済主体、キャッシュレス決済の特徴が分かる。	C 消費生活・環境 (1) 金銭の管理と購入 ア(ア) 購入方法や支払い方法の特徴、計画的な金銭管理	{公民的分野} B 私たちと経済 (1) 市場の働きと経済 ア(ア) 身近な消費生活、経済活動の意義
3. 計画的な金銭管理	生活費の内訳や身近な金銭管理の方法を理解し、収支のバランスを考えることができる。	C 消費生活・環境 (1) 金銭の管理と購入 ア(ア) 購入方法や支払い方法の特徴、計画的な金銭管理	{公民的分野} B 私たちと経済 (1) 市場の働きと経済 ア(ア) 身近な消費生活、経済活動の意義
4. 消費者トラブル	電話注文やオンラインショッピングの長所と短所、オンラインゲームでの課金トラブルの内容が分かる。	C 消費生活・環境 (1) 金銭の管理と購入 ア(イ) 売買契約の仕組み、消費者被害、物質・サービスの選択に必要な情報の収集・整理	{公民的分野} B 私たちと経済 (1) 市場の働きと経済 ア(ア) 身近な消費生活、経済活動の意義
5. リスクと保険	リスクに備える方法として貯蓄のほかに保険があることや、身近な保険商品の内容が分かる。	C 消費生活・環境 (1) 金銭の管理と購入 ア(イ) 物質・サービスの選択に必要な情報の収集・整理	{公民的分野} B 私たちと経済 (1) 市場の働きと経済 ア(ア) 身近な消費生活、経済活動の意義
6. 持続可能な暮らし	毎日の生活と社会のつながりを理解し、持続可能な社会を実現するために、環境に配慮した暮らし方を考えることができる。	C 消費生活・環境 (2) 消費者の権利と責任 ア 消費者の基本的な権利と責任、消費生活が環境や社会に及ぼす影響 イ 自立した消費者としての消費行動の工夫	{公民的分野} D 私たちと国際社会の諸課題 (2) よりよい社会を目指して

教材の特長

授業で生徒に配付し使用するテキストは、身近な事例をもとに知識を深めていけるように設計しています。授業の後は家庭に持ち帰り、家庭での自主学習に繋げることができます。



5 リスクと保険

リスクに備えるには?

1 うさぎくんサイズ

夜、ライトをつけずに自転車に乗っていて、歩行者とぶつかり、大けがをさせしまいました。相手は救急車で病院に運ばれ、治療しましたが、なかなか治りません。このとき、相手に最大でどのくらいお金を支払わなくてはならないでしょう。

約90万円 約900万円 約9,000万円

2

日本全国で、1日に新しく病気やけがで入院する人はどのくらいいるでしょう。

2割に1人 2分に1人 2時間1人に1人

私たちのくらしの中で事故や病気、けがは非常に高い頻度で起きています。治療費や賠償金など高額のお金が必要になった場合、どうすればよいのでしょうか。もしものときに備える方法について学びましょう。

5 リスクと保険

リスクに備えるには?

人生の4つのリスク

事故や病気、けがのほかにも、くらしの中ではさまざまな予期しない出来事が起こります。私たちの人生の中では4つの大きなリスクがあると言われていきます。

1 万一のリスク (障がい・介護状態のリスク)
2 人生における4つのリスク (病気やけがのリスク)
3 病気やけがのリスク (老後のリスク)
4 老後のリスク

万一のリスク: 事故をまよと自動車事故で亡くなった場合の、残った家族の生活費
病気やけがのリスク: 病気やけがをしたときの治療費
障がい・介護状態のリスク: 障がいや介護状態が続いたときの生活費や介護費
老後のリスク: 老後の生活費

人生の中ではさまざまなリスクがあり、たくさんのお金が必要になる場合があります。「保険はくらしの中で発生するさまざまなリスクに備えるための仕組みです。」「保険はくらしの中で発生するさまざまなリスクに備えるための仕組みです。」「保険はくらしの中で発生するさまざまなリスクに備えるための仕組みです。」「保険はくらしの中で発生するさまざまなリスクに備えるための仕組みです。」「保険はくらしの中で発生するさまざまなリスクに備えるための仕組みです。」

人生の4つのリスク

事故や病気、けがのほかにも、くらしの中ではさまざまな予期しない出来事が起こります。私たちの人生の中では4つの大きなリスクがあると言われていきます。

リスク=望ましくないことが発生する可能性

万一のリスク

人生における4つのリスク

障がい・介護状態のリスク

病気やけがのリスク

老後のリスク